

授業科目	コミュニケーション中国語				単位	1		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	TO11704J		
開講年次	1年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP1-3 DP5-1			
担当教員	陳 青鳳							
授業概要	コミュニケーション中国語では、「実用中国語会話」の基礎知識を学び終えた学生を対象に、勉強の継続性を考え、より一層高い講読力、聴取力及び会話力を養うことを教授する。中国語に対し関心を持ち、豊かな表現を楽しみながら語彙と文型の学習をする。							
学生が達成すべき行動目標	①発音記号(ピンイン)を学び、正しく表記し、発音することができる。 ②基本的な文法を理解し、それを活用して簡単な文章を書くことができる。 ③基礎の文型を応用して、日本語訳をすることができる。 ④授業で学んだ表現を、話したり聞き取ったりすることができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	40	20	0	20	10	10	100	その他は、学習の態度姿勢
知識・理解 (DP1-1)	10	5		5	10	10	40	
知識・理解 (DP1-2)	10	5		5			20	
知識・理解 (DP1-3)	10	5		5			20	
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	10	5		5			20	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
基礎的な学力を完全に定着し、中国語の「聞く」「話す」「読む」「書く」の四つの能力をより高めることを期待する。 授業で学んだ内容を、国際社会で人と自由に会話を交わせる能力を養成することができる。				発音記号「ピンイン」を習熟し、それを正確に表記して発音することができる。 第10課～第16課で学んだ文法を理解し、それを活用して文章を書くことができる。 授業で学習した内容を用いて、人と会話することができる。				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:第5課～第9課の総合復習 学習内容:①四声の声調を正しく発音する。②ピンインの記号を正確に表記する。③前期で学習した基本的な文法について、自由に運用できるか、復習問題を解きながら、再度確認する。	シラバスを用いて授業全体の説明を行う。 発音編の発音復習を行う。 文法の復習問題を練習する。	復習:声調変化を練習する。 実用中国語会話の授業で学んだ基本文型を理解する。 予習:なし	30
2	テーマ:第10課 学習内容:①“請”の言い方 ②経験文	講義と会話の練習	復習:第5課～第9課の単語のピンインを書けるように練習する。 予習:第10課の会話文の発音を練習する。	30
3	テーマ:第10課の復習 学習内容:①第10課で学んだ内容について、正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p.56のポイントを理解する。 予習:なし	30
4	テーマ:第11課 学習内容:①存在文 ②方位詞	講義と会話の練習	復習:第10課の会話文を暗唱する。 予習:第11課の会話文の発音を練習する。	30
5	テーマ:第11課の復習 学習内容:①第11課で学んだ内容について、正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p.62のポイントを理解する。 予習:なし	30
6	テーマ:第12課 学習内容:①年齢の言い方 ②時間詞	講義と会話の練習	復習:第11課の会話文を暗唱する。 予習:第12課の会話文の発音を練習する。	30
7	テーマ:第12課の復習 学習内容:①第12課で学んだ内容について、正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p.68のポイントを理解する。 予習:なし	30
8	テーマ:第13課 学習内容:①時間量の言い方 ②前置詞“在”について	講義と会話の練習	復習:第12課の会話文を暗唱する。 予習:第13課の会話文の発音を練習する。	30
9	テーマ:第13課の復習 学習内容:①第13課で学んだ内容について、正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p.74のポイントを理解する。 予習:なし	30
10	テーマ:第14課 学習内容:①完了文 ②比較文	講義と会話の練習	復習:第13課の会話文を暗唱する。 予習:第14課の会話文の発音を練習する。	30
11	テーマ:第14課の復習 学習内容:①第14課で学んだ内容について、正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p.80のポイントを理解する。 予習:なし	30
12	テーマ:第15課 学習内容:①方向補語 ②助動詞(1)	講義と会話の練習	復習:第14課の会話文を暗唱する。 予習:第15課の会話文の発音を練習する。	30

13	テーマ:第15課の復習 学習内容:①第15課で学んだ内容について、正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p.86のポイントを理解する。 予習:なし	30
14	テーマ:第16課 学習内容:①助動詞(2) ②結果補語	講義と会話の練習	復習:第15課の会話文を暗唱する。 予習:第16課の会話文の発音を練習する。	30
15	テーマ:第16課の復習 学習内容:①第16課で学んだ内容について、正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p.90のポイントを理解する。 予習:なし	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	①CDを使って、毎課の会話文の発音を予習すること。 ②習った内容を反復練習すること。			
テキスト	実学実用((ライト版)陳淑梅・劉光赤 著、朝日出版社)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	①標準中国辞典(上野恵司 著、白帝社) ②漢語学習辞典(相原茂 著、朝日出版社)			

<p>授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ</p>	<p>①この授業は実際に受講する皆さんに発音などの発表をしてもらうので、必ず講義の復習を行ってください。 ②各種の中国語検定試験に積極的に参加してください。</p>
<p>達成度評価に関するコメント</p>	<p>①自主的に単語や簡体字の練習帳を作成してください。 ②積極的に HSK 検定に参加してください。 ③毎週の復習発表や小テストの内容については、授業の中で指示をします。</p>